

作物名 **みずな** (アブラナ科)

J A 2022 版

標準作型

○印・播種

□印・収穫

作 型	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
露 地 ハウス			○		□					○	□	

栽培のポイント

生育適温は 15～25℃。夏期は良品の生産が難しい。
露地栽培では不織布などでトンネルを作り害虫防除する。低温期は、不織布や寒
冷紗などで保温し寒さによる葉の傷みなどを防ぐ。
アブラナ科の連作は避ける（連続して栽培しなければ可）。

畑の準備 作付けの 1 ヶ月前には苦土石灰（10kg/a）、完熟堆肥（100kg/a）をまき、よく耕
しておく。

元 肥 (1 a 当たり使用量)

肥料名	施肥量	施肥時期
化成肥料 14-14-14	10 kg	播種前

播 種 条間 15～20 ㌘、株間 2 ㌘の間隔ですじまきする。

間引き 本葉 2～3 枚頃に行い、株間を 4～5 ㌘とする。

収 穫 草丈 30 ㌘程度で順次収穫する。

防 除 キスジノミハムシの被害が大きいため、よく観察し、発生初期に防除を行う。